

## 事業所における 自己評価結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」 武蔵小杉校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>		法令を遵守したスペースを確保しています。支援室の特徴と利用者の特性を考慮してご案内しております。	
	②	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>		法令で必要とされる配置数に加え、指導員または保育士を1名以上配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	<input type="radio"/>		入口までの階段は、利用者に注意を呼び掛けるなどの配慮を行っております。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	<input type="radio"/>		毎日清掃を実施し清潔な環境作りを心掛けています。また、壁面なども、華美にならない様に注意しています。	
業務 改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>		保護者様からの要望を職員みんなで共有してその都度改善しています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>		保護者様からの意向を、職員みんなで話し合いその都度改善しています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		<input type="radio"/>		現在は利用者と社内の2者評価をとって業務改革につなげています。現在予定はありませんが、必要に応じて実施を検討します。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>		定期的に事例検討会や研修に企画・参	

				加し職員の資質向上に努めています。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○	定期的な保護者様と面談し状況把握に努めています。また、その内容を職員みんなで共有・議論し個別支援計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○	統一したアセスメントシートを使用しています。お子さまの状態を把握するために随時サービス担当者会議も開催しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○	ご利用児童の環境資源との連携を行い、児童の生活がより過ごしやすいものとなるような支援を心がけてます。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○	定期的に職員みんなで情報共有し支援内容を確認しながら児童に支援をしています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○	前回の活動内容などの情報交換をしながら、新たな活動プログラムの立案を行っています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○	お子さま一人ひとりの特性や気持ち、興味関心に合わせ、効果的に楽しく学べる指導を追求しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成している	○		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○	前日までに役割分担を済ませ、支援準備を進めています。また、随時職員間で情報共有できるよう努めています。	

	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		随時 MTG を実施し情報共有に努めています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		当日中、遅くとも翌日中に記録を完了させています。また、随時 MTG を実施し支援内容を検討しています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		3 か月毎に利用児童をアセスメントしモニタリングを実施しています。また、定期的に保護者様と相談・面談する機会を設けています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		お子さまの支援に担当制はとっておりませんが、児童発達支援管理責任者をはじめ支援に関わる全てのスタッフがお子さまの情報を把握するチーム支援を展開しています。会議には児童発達支援管理責任者と指導員 1 名程度で参画することが多いです。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		保護者様の要望を受け、地域の療育センターや幼・保園などと情報交換を実施しております。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		該当する児童のご利用はありません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○		該当する児童のご利用はありません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		保護者様の要望を受け、園と連携を図っています。	

	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		保護者様の要望を受け、学校等と連携を図っています。	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		保護者様の要望を受け、他事業所等と連携を図っています。	
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		個別療育を主で実施しているため近隣の保育園等との交流が難しいというのが現状ですが、ご要望がある様でしたら検討致します。
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		協議会の出席機会がある時には参加しています。	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		支援後のフィードバックを主として、必要に応じて保護者様と相談できる時間を設けています。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	○		保護者様にも支援に参加して頂いたり、支援を見学して頂くなど利用児童への対応について共通認識が持てるように努めています。	
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に丁寧にご説明するとともに事業所内には重要書類を掲示しています。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		個別支援計画の提示面談する機会を設け説明、同意いただいています。	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている		○	モニタリング時期他、随時保護者様からの相談を受け付けています。相談内容を踏まえた上で支援内容を調整させて頂くこともあります。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		ご要望に応じて保護者会などの開催を検討していきます。

	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		児童発達支援管理責任者をはじめ指導員が随時児童や保護者様からの相談を受付けています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		ホームページを利用し活動内容等を発信しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報が記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切に取り扱っています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		お子さまや保護者様の状況に応じて ICT やその他視覚的情報などを活用し意思疎通・情報伝達等を実施しています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		地域住民や地域関係機関からの教室内見学は随時受け付けています。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		マニュアルを策定し、研修を実施しています。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月1回の避難訓練を実施しています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		初回面談時、また随時お子さまの状況を伺っています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			食事の提供を行っておらず、飲料水なども利用者様に持参をお願いしております。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット事例がおこった際には、ヒヤリハット報告書を作成・保管し職員間で共有しています。	

④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		定期的に虐待防止研修を実施しています。	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		現在対象となる児童のご利用はありませんが、社内虐待・身体拘束マニュアルをもとに対応いたします。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」武蔵小杉校 保護者等数（児童数）23名 回収数 17名 割合 74%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	2	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	3	0	0	バラつきを感じる	指導員の知識や経験値は個性と捉えていますが、支援や相談に支障が出ない様研修等を通じレベルアップを図って参ります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	4	1	1	入口までの階段がバリアフリーではない	2階教室のため設備としての制限が出てしまっているのが現状です。教室内では安全面に配慮した環境作りに努めています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	1	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	16	1	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16	0	0	1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14	2	0	1		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	0	4	5	参加したことがない	個別療育を主で実施しているため近隣の保育園等との交流が難しいというのが現状ですが、ご要望がある様でしたら検討したいと思います。
保護	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	0	0	0		

者への説明等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	16	0	0	1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	10	4	1	2	ペアトレをやって欲しい	支援後のフィードバック時にご家庭でのお子様との関わり方についてアドバイスしています。また随時児童発達支援管理責任者が相談を受付けています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	1	0	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	3	0	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	3	9	4	保護者同士の繋がりが薄い	各保護者様の連携の希望有無や保護者様同士の相性等から積極的に連携をお勧めできていないのが現状です。ご要望のある保護者様には可能な限りご協力させて頂きたいと思っています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14	0	0	3		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7	2	2	6		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	12	0	0	5	よくわからない	周知・説明が不十分であったためご迷惑をおかけしました。個人情報の取扱いについてご説明させていただきます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5	6	0	6	よくわからない	周知・説明が不十分であったためご迷惑をおかけいたしました。教室内にマニュアル類を設置いたしますので改めてご説明させて頂きたいと思います。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	4	3	8	よくわからない	周知・説明が不十分であったためご迷惑をおかけし

								ました。月 1 回防災訓練を実施していますので是非ご参加ください。
満足度	㉔	子どもは通所を楽しみにしているか	12	3	0	2		
	㉕	事業所の支援に満足しているか	17	0	0	0		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。